



## 子どもたちの笑顔のために 遊具のボランティア塗装

8月17日、八代塗装・防水組合の組合員13人が麦島小学校の遊具の塗装を行いました。

この活動は、同組合が平成19年から毎年、ボランティアで市内の幼稚園や小中学校、公園の遊具や体育施設の塗装を行っているもので、今回で14回目です。

組合員は、サッカーゴールやジャングルジムなどの遊具のさびを落とし、丁寧に塗装を塗って仕上げました。同組合の永田正常組合長は「子どもたちには元気に遊んでほしい」と笑顔で話しました。



## 地域住民の人権擁護と人権尊重の普及・高揚に尽力 法務大臣感謝状伝達式



6月30日で人権擁護委員を退任した上田優子さんへ長年の功績をたたえ、法務大臣からの感謝状伝達式が8月19日、市役所泉支所で行われました。

上田さんは平成21年から10年9カ月間、地域住民の人権擁護と人権尊重の普及・高揚に尽力しました。

活動する中で多くの人との出会いがあったという上田さんは「有意義な時間を過ごすことができ、大きく成長できました。今後も人権啓発をはじめ地域に貢献していきたい」と話しました。

## 八代工業高校インテリア科による 八代妙見祭壁画制作完成除幕式

八代工業高校インテリア科の3年生6人が八代妙見祭の流鏝馬をモチーフに制作した壁画の完成除幕式が、9月13日、郡築一番町の設備会社倉庫前で行われました。

これは、八代妙見祭流鏝馬保存会から依頼を受けて実現したもので、生徒たちは6月から放課後や夏休み期間を利用して制作に取り組みました。

制作メンバーの山形陽菜さんは「今年の妙見祭は中止になったが、この壁画を見て少しでも多くの人に妙見祭の雰囲気を感じてほしい」と壁画に込めた思いを述べました。

